

# 日原小 学校通信

H28.9.21

## ※秋季大運動会を終えて

天気を心配しながらも、運動会を無事終えることができました。保護者、地域の皆様には、早朝よりお出かけいただきありがとうございました。

暑かった夏から一変。今度は雨が降るか降らないか、練習はできるかどうかを気にする毎日でした。それでも限られた時間を有効に使い、充実した練習を行うことができました。特に応援合戦の練習は組ごとにアイデアを出し合い、いいものに仕上がっていきました。練習が進むに従って気持ちの入り方も変わり、声の張りもよくなりました。練習時間が終わっても応援歌を口ずさむ声が聞こえ、活気を感じました。種目等の練習の方も、待ち時間もあつたり、同じ姿勢でいたりして辛抱がいるが多かったかもしれませんが、みんな本当によくがんばっていたと思います。整列している姿やカー杯走る姿に一人一人の成長を感じました。

スローガンにこめた子どもたちの思いは、熱いものでした。

「どんなときでもチャレンジし チームワークでNo.1」

代表委員会で話し合うための資料を見返してみますと、次のような内容が掲げられています。

「どんなときでもチャレンジし」

- ・苦手な競技にもあきらめないでチャレンジしよう
- ・得意な競技は今の記録以上のものをめざしてチャレンジしよう
- ・応援合戦では限界まで声を出したりいろいろな競技で一生懸命取り組んだりしよう

「チームワークで」

どんな時でもみんながチャレンジしようと思えるように

- ・力を合わせよう

- ・温かい声援を送ろう 応援しよう
- ・励まし合い支え合おう

「No.1」

チームワークよくどんな時でもチャレンジしていくことで

- ・No.1（優勝）をめざそう
- ・各競技でNo.1（1位）をめざそう
- ・自分にとってのNo.1（今までで一番良い自分、頑張った自分）を見つけよう

6年生が提案した内容を見て、子どもたちは運動会を通して、高い目標に近づきたいと考えているのだと思いました。各学年でもこのスローガンに基づいた自分たちの目標を設定し、取り組んでいたと思います。行事によって子どもたちが成長する姿を目の当たりにするのですが、今年の運動会への取組の中でも変わっていく子どもたちの姿を身近に感じ取ることができました。閉会式の6年生の言葉にもありましたように「自分にとってのNo.1」を一人一人の子どもたちが確かめ、かみしめていることと思います。

しかしながら、子どもたちにも職員側にも課題がなかったわけではなく、しっかりと振り返りをし、今後に生かしていきたいと思えます。



## ※1学期 学校評価(内部評価)から

1学期の取組を踏まえ、校内で話し合ったことのいくつかをお知らせします。これらのことについて、改善を図っていきます。

### ○表現力の向上について

- ・「話し方名人」「聞き方名人」を学習だけでなく、生活面でも生かし、場に応じた声の大きさや発表の仕方ができるように指導していく。
- ・国語などの今後の指導で、一人一人の課題を追究しまとめて伝える学習を重点単元として取り上げ、表現力の育成に一層努める。

### ○読書活動について

- ・児童アンケートで「1学期、目標にしていた冊数を読むことができたか」の問いに76%の児童が肯定的回答をしていた。2学期の初めには、一人一人の1年間の目標冊数と2学期の目標冊数を担任と共に見直す。
- ・図書委員会のイベントの時には、子どもたちの図書館利用を一層促し、読書量が増やせるように読書の時間を確保する。
- ・読書ポイントカードの記録を定期的に確認する。

### ○家庭学習について

- ・子どもたちが意欲を持って家庭学習ができるように量と内容を検討する。また、開始の時間に個人差があるのではないかと考えられ、帰ってからの時間の使い方の見直しをする。

### ○人間関係づくりについて

- ・これまで、なかよしえがお郵便、全校遊び、名前大切キャンペーンなど人間関係づくりに関する取組を行ってきたが、気になる言動も見られる。縦割り班活動や人権週間の取組等において温かい雰囲気づくりができるよう、声かけをしていく。

### ○あいさつやことばづかいについて

- ・地域の方にあいさつができていないことがあるので、担任から、生徒指導主任から、また全校集会での指導というように重ねて指導していく。
- ・場に応じた気持ちの良いあいさつ、ことばづかい、返事ができるよ

う学活の時間や道徳の時間を利用し、指導する。職員全体で今以上に敏感に意識し指導をしていく。

- ・生活委員会の活動内容に取り入れ、継続的に取り組んでいく。

### ○生活習慣について

- ・児童アンケートの「早寝に気をつけたか」の問いに77%の児童が肯定的評価をしていた。就寝の時間が遅くなりがちなお子どもたちがいるようなので、時間の使い方がうまくできるような働きかけを検討する。

## \*日原の偉人(優れた業績を残した人)

昨年、校内の環境整備をしていた時、教材室で日原の偉人の写真を見つけました。木製の額に収められた写真です。どこかに掲げてあったものと思いますが、額自体がゆるんできたり、校舎の改修で掲示場所の都合が悪くなったりしたのでしょうか。ひっそりと重ねて置いてありました。日原歴史民俗資料館にある写真と同じだと思われます。

「これは大切にしないで！」と思い、今年の夏休み中に新しい額に入れ替えました。しかしながら、8枚の写真飾っておく場所もなく、今は、校長室にある水墨画「秀峰富士」を送られた医師、水津信治先生(明治～昭和)の写真一枚、校長室の台に置いています。

すると、帰り際に校長室をのぞいて「あの写真、誰ですか？」と問いかける子どもたちがいます。そこで、簡単に説明。「ふうん。」と言って立ち去る子どもを見送って、関心を寄せてくれたことに大満足。

学校には、大庭良美氏著「日原人物志」がありません。教育委員会にも学校に置かせていただけるほどの余分はないそうです。どなたか、しばらく貸していただくことはできないでしょうか。ご連絡をお待ちしています。よろしくお願いたします。

## \*お知らせ

- 10月 5日(水) 1～5年 遠足 6年 平和学習(広島)
- 10月16日(日) PTA奉仕活動
- 10月27日(木) 地域参観日 学校保健委員会
- 11月19日(土) 学習発表会

